



# 平成22年3月期 第3四半期決算短信 [米国会計基準]

平成22年1月29日

上場会社名 株式会社 村田製作所 上場取引所 東証一部・大証一部  
 コード番号 6981 URL http://www.murata.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 恒夫 TEL (075) 955 - 6525  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小澤 芳郎  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日  
 配当支払開始予定日 -

(注) 記載金額は百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (注) 売上高、営業利益等における%表示は、対前年同四半期増減率であります。

	売上高		営業利益		税引前 四半期純利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成22年3月期第3四半期	395,501	(△8.2)	17,400	(△27.1)	23,067	(△26.8)	14,035	(△20.8)
平成21年3月期第3四半期	430,812	(△10.2)	23,876	(△74.7)	31,531	(△67.7)	17,728	(△71.2)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
平成22年3月期第3四半期	65	39	65	39
平成21年3月期第3四半期	81	03	81	03

(注) 当社グループの「四半期純利益」は、米国の「財務会計基準審議会 (FASF) 会計基準書 (ASC) 810 (連結)」 (旧FASB 基準書第160号「連結財務諸表における非支配持分-ARB第51号の改訂-」) の「当社株主に帰属する四半期純利益」と同じ内容です。

## (2) 連結財政状態

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%		円	銭
平成22年3月期第3四半期	908,295		783,823		86.3		3,651	96
平成21年3月期	909,327		784,342		86.3		3,654	34

(注) 株主資本、株主資本比率、1株当たり株主資本は、米国会計基準に基づき記載しております。

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
平成21年3月期	-		50	00	-		50	00	100	00
平成22年3月期	-		35	00	-					
平成22年3月期 (予想)							35	00	70	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(注) 売上高、営業利益等における%表示は、対前期増減率であります。

	売上高		営業利益		税引前 当期純利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	530,000	(1.2)	26,500	(-)	34,000	(-)	21,000	(485.3)	97	84

(注) 連結業績予想値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は8ページを参照願います。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更) 記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は8ページを参照願います。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) 平成22年3月期第3四半期 225,263,592 株 平成21年3月期 225,263,592 株

② 期末自己株式数 平成22年3月期第3四半期 10,632,855 株 平成21年3月期 10,630,495 株

③ 期中平均株式数 (四半期連結累計期間) 平成22年3月期第3四半期 214,631,812 株 平成21年3月期第3四半期 218,786,649 株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成22年3月期の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の7ページを参照願います。

(参考) 平成22年3月期の個別業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(注) 売上高、営業利益等における%表示は、対前期増減率であります。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	455,000 ( 4.2)	7,000 ( - )	18,000 ( 123.4)	15,000 ( 196.0)	69 89

(注) 個別業績予想値の当四半期における修正の有無 有

**※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項**

平成22年3月期の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。

なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の7ページを参照願います。

経営成績及び財政状態 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 12 月 31 日)

## 1. 経営成績

当第3四半期連結会計期間（平成21年10月1日から平成21年12月31日の3か月間）の世界の電子機器市場は、各国政府によって打ち出された大規模な景気刺激策に支えられる形で、春先から急速に回復した携帯電話やパソコン、デジタルAV機器市場などを中心に、引き続き好調に推移しました。

市場別に見ますと、携帯電話市場では、第3世代携帯電話やスマートフォンといった高機能機種への買い換え需要に加え、新興国で新規加入者の拡大が続きました。パソコン市場では、新型のパソコン用OS（オペレーティングシステム）の発売の効果もあり、ノートブックパソコンを中心に個人向けの販売が伸びました。とりわけ低価格で小型のネットブックの販売が好調に推移し、それに合わせて、データ通信用途としてデータカード（第3世代携帯電話等の無線通信方式を利用したカード型、内蔵型等の通信機器）の需要も拡大しました。デジタルAV機器市場では、機器自体の低価格化が進んだこと、各国による需要振興策の対象となったことで、薄型テレビが好調に推移しました。

このような市場環境のもと、当社は、春先からの需要の急激な増加に対応して拡充した生産体制を引き続き維持し、売上の拡大に努めるとともに、コストダウンや固定費の削減等の収益改善策を着実に実行し、収益体質の強化を図りました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間の当社の業績は、売上高が139,906百万円（当第2四半期連結会計期間比1.3%増）、営業利益が11,300百万円（同14.4%増）、税引前四半期純利益が15,316百万円（同19.5%増）、四半期純利益が9,292百万円（同10.5%増）となりました。

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 連結会計期間 (平成21年4月1日～平成21年6月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (平成21年7月1日～平成21年9月30日)		当第3四半期 連結会計期間 (平成21年10月1日～平成21年12月31日)		当第3四半期と 当第2四半期の 増 減	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	増 減 率
売 上 高	117,507	%	138,088	%	139,906	%	1,818	1.3
営 業 利 益 (△ 損 失)	△3,775	△3.2	9,875	7.2	11,300	8.1	1,425	14.4
税引前四半期純利益 (△ 損 失)	△5,064	△4.3	12,815	9.3	15,316	10.9	2,501	19.5
四 半 期 純 利 益 (△ 損 失)	△3,667	△3.1	8,410	6.1	9,292	6.6	882	10.5

一方、当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日の9か月間）と前年同四半期連結累計期間との比較においては、数量ベースでは売上が増加したものの、製品価格の下落と為替が対米ドルの平均レートで前年同四半期連結累計期間に比べ9円28銭の円高となった影響が大きく、売上高が395,501百万円（前年同四半期連結累計期間比8.2%減）、営業利益が17,400百万円（同27.1%減）、税引前四半期純利益が23,067百万円（同26.8%減）、四半期純利益が14,035百万円（同20.8%減）となりました。

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)		増 減	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	増 減 率
売 上 高	430,812	100.0	395,501	100.0	△35,311	△8.2
営 業 利 益	23,876	5.5	17,400	4.4	△6,476	△27.1
税引前四半期純利益	31,531	7.3	23,067	5.8	△8,464	△26.8
四 半 期 純 利 益	17,728	4.1	14,035	3.5	△3,693	△20.8

### <製品別の売上高概況>

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日の9か月間）の製品別の売上高を前年同四半期連結累計期間と比較した概況は、以下の通りです。

(単位：百万円)

期 別 製品別	前第3四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コ ン デ ン サ	152,099	35.4	130,878	33.2	△21,221	△14.0
圧 電 製 品	62,888	14.7	60,890	15.5	△1,998	△3.2
その他コンポーネント	85,517	19.9	72,166	18.3	△13,351	△15.6
コンポーネント計	300,504	70.0	263,934	67.0	△36,570	△12.2
通 信 モ ジ ュ ー ル	82,685	19.3	96,134	24.4	13,449	16.3
その他モジュール	45,859	10.7	33,967	8.6	△11,892	△25.9
モジュール計	128,544	30.0	130,101	33.0	1,557	1.2
製 品 売 上 高 計	429,048	100.0	394,035	100.0	△35,013	△8.2

#### ① コンポーネント

当第3四半期連結累計期間のコンポーネントの売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ12.2%減の263,934百万円となりました。

##### [コンデンサ]

この区分には、積層セラミックコンデンサ、円板型セラミックコンデンサ、トリマコンデンサが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、主力のチップ積層セラミックコンデンサが、数量ベースでは増加したものの、製品価格下落の影響が大きく、金額ベースでは大きく減少しました。用途特化型品は、コンピュータ及び関連機器向けに大幅に減少しました。

その結果、全体の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ14.0%減の130,878百万円となりました。

## 〔圧電製品〕

この区分には、表面波フィルタ、セラミック発振子、圧電センサ、セラミックフィルタ、圧電ブザーなどが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、表面波フィルタが、通信機器向けを中心に数量ベースでは大幅に増加したものの、製品価格下落の影響から金額ベースでは減少しました。セラミック発振子、セラミックフィルタは、全ての用途で振るいませんでした。圧電センサは、コンピュータ及び関連機器向けでHDDの衝撃検知用センサが、カーエレクトロニクス向けでバックソナー用の超音波センサが堅調でした。圧電スピーカはAV機器向け、アクチュエータはカーエレクトロニクス向けで大幅に増加しました。

その結果、全体の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ3.2%減の60,890百万円となりました。

## 〔その他コンポーネント〕

この区分には、EMI除去フィルタ、コイル、センサ、抵抗器、コネクタ、アイソレータなどが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、EMI除去フィルタ、コイル、コネクタが数量ベースでは増加となりましたが、単価下落の影響で金額ベースでは減少しました。ジャイロセンサはAV機器向け、アイソレータは通信機器向けで大幅に減少しました。

その結果、全体の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ15.6%減の72,166百万円となりました。

## ② モジュール

当第3四半期連結累計期間のモジュールの売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ1.2%増の130,101百万円となりました。

## 〔通信モジュール〕

この区分には、近距離無線通信モジュール、多層デバイス、回路モジュールが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、近距離無線通信モジュールで、無線LAN用が大幅に伸びました。多層デバイスは、通信機器向けで横ばいとなりました。回路モジュールは、携帯電話用の地上デジタルチューナは大幅減となりましたが、通信機器用モジュールは大幅に増加しました。

その結果、全体の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ16.3%増の96,134百万円となりました。

## 〔その他モジュール〕

この区分には、電源などが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、電源がコンピュータ及び関連機器向け、AV機器向けで大幅に減少しました。

その結果、全体の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ25.9%減の33,967百万円となりました。

## 2. 財政状態

当第3四半期連結会計期間末は、前連結会計年度末に比べ、手元流動性（現金及び預金、短期投資、売却可能有価証券（政府債及び民間債））が31,258百万円増加し、336,889百万円となりました。有形固定資産が減価償却の進行により32,967百万円減少の295,315百万円となり、たな卸資産が好調な売上により7,832百万円減少の86,272百万円となりました。その結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,032百万円減少し、908,295百万円となりました。

株主資本比率は、前連結会計年度末と変わらず86.3%となりました。

### 〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

当第3四半期連結累計期間における営業活動により得られた資金は、前年同四半期連結累計期間に比べ10,349百万円増加し、70,047百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間は、前年同四半期連結累計期間に比べ、キャッシュ・フローの主な源泉となる四半期純利益が3,693百万円、減価償却費が7,605百万円の減少となったものの、前払費用及びその他の流動資産の増減に係る資金収支が29,998百万円、たな卸資産の増減に係る資金収支が13,303百万円の増加となりました。

### 〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

当第3四半期連結累計期間における投資活動に使用した資金は、前年同四半期連結累計期間に比べ65,479百万円増加し、60,530百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間は、前年同四半期連結累計期間に比べ、設備投資が37,305百万円の減少となったものの、長期債券による余資運用の増加に伴い有価証券及び投資項目の購入が95,743百万円の増加となりました。

### 〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

当第3四半期連結累計期間における財務活動に使用した資金は、前年同四半期連結累計期間に比べ17,555百万円減少し、22,956百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間は、前年同四半期連結累計期間に比べ、自己株式の取得が15,011百万円、配当金の支払いが3,698百万円の減少となりました。

## 3. 業績見通し

世界の電子機器市場は、各国政府の景気刺激策に支えられながらも、需要が順調に回復しており、当第4四半期連結会計期間においても、例年通りの季節変動による多少の落ち込みは想定されるものの、堅調に推移することが期待されます。

当社では、春先からの受注の急回復に対応するため、大幅に縮小していた生産体制を拡充し、売上の拡大に努めてまいりましたが、依然として、高水準の受注残高を抱えており、当第4四半期連結会計期間においても、引き続き高い操業度を維持していく予定であります。このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における業績を勘案した上で、業績予想の見直しを行った結果、平成21年10月28日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました平成22年3月期の連結業績予想を下記の通り、上方修正いたします。

なお、個別の業績につきましても、連結業績と同様の業況であることから、下記の通り、業績予想数値を修正いたします。

		連 結		個 別	
		平成21年10月28日 公表予想	修正予想	平成21年10月28日 公表予想	修正予想
売 上 高	百万円	510,000	530,000	440,000	455,000
営 業 利 益	(%) 百万円	(2.5) 12,500	(5.0) 26,500	(0.8) 3,500	(1.5) 7,000
税引前当期純利益・ 経常利益(注)1	(%) 百万円	(3.6) 18,500	(6.4) 34,000	(3.2) 14,000	(4.0) 18,000
当 期 純 利 益	(%) 百万円	(2.4) 12,000	(4.0) 21,000	(2.8) 12,500	(3.3) 15,000
1株当たり当期純利益	円	55.91	97.84	58.24	69.89

- (注) 1. 連結は税引前当期純利益、個別は経常利益であります。  
2. 営業利益、税引前当期純利益・経常利益、当期純利益の上段( )書は、売上高比であります。

## 〔注意事項〕

当発表資料に記載されている、当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1) 当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2) 原材料等の価格変動及び供給不足、(3) 為替レートの変動、(4) 変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5) 当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6) 各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7) 偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当第2四半期連結会計期間より米国の「財務会計基準審議会(FASB)会計基準書(ASC) 105(一般に公正妥当と認められる企業会計の基準)」「(旧FASB基準書第168号「FASB会計基準書及び一般に公正妥当と認められる企業会計の基準のヒエラルキー—FASB基準書第162号の置換)」を適用しております。これに基づき、従来のFASB基準書等をFASB会計基準書(ASC)に置き換えて記載しております。同会計基準書の適用による、当社グループの四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

②従来は満期日を考慮せず、売却可能有価証券に分類されるすべての債券を流動資産に分類しておりましたが、債券の満期日に応じて連結財務諸表上表示した方がより明確であるため、当第1四半期連結会計期間より、満期日が1年超の売却可能有価証券について、1年内に売却する予定があるものを除いて、投資有価証券に区分を変更しております。この変更は、米国の「ASC 250(会計上の変更及び誤謬の訂正)」「(旧FASB基準書第154号「会計上の変更及び誤謬の訂正—会計原則審議会(APB)意見書第20号及びFASB基準書第3号の置換—)」に従い、会計方針の変更として取り扱われます。当該変更による、当社グループの損益及び1株当たり利益に与える影響、並びに前連結会計年度の期首累積的影響はありません。

当該変更により、当第3四半期連結会計期間末及び前連結会計年度末における債券のうち、当第3四半期連結会計期間末160,809百万円及び前連結会計年度末82,203百万円が投資有価証券に分類されており、これに伴い、繰延税金資産・負債の相殺前の繰延税金資産のうち当第3四半期連結会計期間末433百万円及び前連結会計年度末718百万円が繰延税金資産(流動)から繰延税金資産(固定)に、繰延税金負債のうち当第3四半期連結会計期間末803百万円及び前連結会計年度末175百万円が繰延税金負債(流動)から繰延税金負債(固定)に、分類されております。



## 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間末 (平成21年12月31日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 資 産 の 部 )	(908,295)	(100.0)	(909,327)	(100.0)
流 動 資 産	398,982	43.9	440,707	48.5
現 金 及 び 預 金	66,400		46,296	
短 期 投 資	70,083		93,790	
有 価 証 券	39,597		83,342	
受 取 手 形	2,524		3,494	
売 掛 金	111,414		80,578	
貸 倒 引 当 金	△998		△1,013	
た な 卸 資 産	86,272		94,104	
繰 延 税 金 資 産	13,613		16,363	
前 払 費 用 及 び そ の 他 の 流 動 資 産	10,077		23,753	
有 形 固 定 資 産	295,315	32.5	328,282	36.1
土 地	43,841		43,899	
建 物 及 び 構 築 物	271,432		267,737	
機 械 装 置 及 び 工 具 器 具 備 品	572,062		567,299	
建 設 仮 勘 定	11,518		20,979	
減 価 償 却 累 計 額	△603,538		△571,632	
投 資 及 び そ の 他 の 資 産	213,998	23.6	140,338	15.4
投 資	170,526		90,138	
繰 延 税 金 資 産	14,851		20,496	
そ の 他 の 固 定 資 産	28,621		29,704	
合 計	908,295	100.0	909,327	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間末 (平成21年12月31日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 負 債 の 部 )	(124,472)	(13.7)	(124,985)	(13.7)
流 動 負 債	69,336	7.6	69,455	7.6
短 期 借 入 金	4,836		9,240	
支 払 手 形	984		2,472	
買 掛 金	23,590		17,939	
未 払 給 与 及 び 賞 与	12,817		17,417	
未 払 税 金	2,159		1,405	
未 払 費 用 及 び そ の 他 の 流 動 負 債	24,950		20,982	
固 定 負 債	55,136	6.1	55,530	6.1
長 期 債 務	12		17	
退 職 給 付 引 当 金	52,662		53,593	
繰 延 税 金 負 債	1,569		889	
そ の 他 の 固 定 負 債	893		1,031	
( 資 本 の 部 )	(783,823)	(86.3)	(784,342)	(86.3)
資 本 金	69,377		69,377	
資 本 剰 余 金	102,388		102,388	
利 益 剰 余 金	687,891		692,099	
そ の 他 の 包 括 損 失 累 計 額	△27,764		△31,462	
有 価 証 券 未 実 現 損 益	2,388		344	
年 金 負 債 調 整 勘 定	△2,346		△4,928	
デ リ バ テ ィ ブ 未 実 現 損 益	△214		△590	
為 替 換 算 調 整 勘 定	△27,592		△26,288	
自 己 株 式 ( 取 得 原 価 )	△48,069		△48,060	
合 計	908,295	100.0	909,327	100.0

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	430,812	100.0	395,501	100.0
売 上 原 価	304,830	70.8	288,114	72.8
販売費及び一般管理費	66,882	15.5	59,257	15.0
研 究 開 発 費	35,224	8.2	30,730	7.8
営 業 利 益	23,876	5.5	17,400	4.4
受取利息及び配当金	3,211	0.8	2,412	0.6
支 払 利 息	△404	△0.1	△50	△0.0
為 替 差 益	3,929	0.9	538	0.1
そ の 他 ( 純 額 )	919	0.2	2,767	0.7
税引前四半期純利益	31,531	7.3	23,067	5.8
法 人 税 等	13,803	3.2	9,032	2.3
(法人税、住民税及び事業税)	(4,400)		(3,590)	
(法人税等調整額)	(9,403)		(5,442)	
四 半 期 純 利 益	17,728	4.1	14,035	3.5

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結会計期間 (平成20年10月1日～平成20年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (平成21年10月1日～平成21年12月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	126,849	100.0	139,906	100.0
売 上 原 価	97,006	76.5	99,561	71.2
販売費及び一般管理費	21,307	16.8	19,013	13.5
研 究 開 発 費	11,597	9.1	10,032	7.2
営業利益（△損失）	△3,061	△2.4	11,300	8.1
受取利息及び配当金	1,009	0.8	854	0.6
支 払 利 息	△105	△0.1	△15	△0.0
為 替 差 益	3,862	3.0	2,458	1.7
そ の 他 （ 純 額 ）	1,083	0.9	719	0.5
税引前四半期純利益	2,788	2.2	15,316	10.9
法 人 税 等	4,100	3.2	6,024	4.3
（法人税、住民税及び事業税）	(△4,433)		(1,058)	
（法人税等調整額）	(8,533)		(4,966)	
四半期純利益（△損失）	△1,312	△1.0	9,292	6.6

(3) 四半期連結包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)
四半期純利益	17,728	14,035
その他の包括利益(△損失)		
有価証券未実現損益	△1,878	2,044
年金負債調整額	△5,755	2,582
デリバティブ未実現損益	213	376
為替換算調整額	△16,005	△1,304
その他の包括利益(△損失)計	△23,425	3,698
包括利益(△損失)	△5,697	17,733

## (第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 連結会計期間 (平成20年10月1日～平成20年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (平成21年10月1日～平成21年12月31日)
四半期純利益(△損失)	△1,312	9,292
その他の包括利益(△損失)		
有価証券未実現損益	△845	78
年金負債調整額	△3,548	268
デリバティブ未実現損益	42	△1,255
為替換算調整額	△14,181	2,101
その他の包括利益(△損失)計	△18,532	1,192
包 括 利 益 ( △ 損 失 )	△19,844	10,484

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別		当第3四半期	
	前第3四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)	前第3四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		17,728		14,035
2. 営業活動によるキャッシュ・フローと 四半期純利益の調整				
(1) 減価償却費	58,610		51,005	
(2) 有形固定資産除売却損益	231		△233	
(3) 退職給付引当金繰入額 (支払額控除後)	1,720		3,347	
(4) 法人税等調整額	9,403		5,442	
(5) 資産及び負債項目の増減				
売上債権の減少 (△増加)	21,551		△31,088	
たな卸資産の減少 (△増加)	△5,859		7,444	
前払費用及びその他の流動資産の減少 (△増加)	△16,408		13,590	
支払手形及び買掛金の増加 (△減少)	△10,180		4,244	
未払給与及び賞与の減少	△9,637		△4,580	
未払税金の増加 (△減少)	△9,264		715	
未払費用及びその他の流動負債の増加	178		5,070	
その他 (純額)	1,625	41,970	1,056	56,012
営業活動によるキャッシュ・フロー合計		59,698		70,047
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の取得	△53,570		△16,265	
2. 有価証券及び投資項目の購入	△10,188		△105,931	
3. 有価証券及び投資項目の償還及び売却	67,982		69,471	
4. その他	725		△7,805	
投資活動によるキャッシュ・フロー合計		4,949		△60,530
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金の減少	△3,494		△4,595	
2. 支払配当金	△21,942		△18,244	
3. 自己株式の取得	△15,020		△9	
4. その他	△55		△108	
財務活動によるキャッシュ・フロー合計		△40,511		△22,956
IV 換算レート変動による影響		△9,760		234
現金及び現金同等物の増加 (△減少) 額		14,376		△13,205
現金及び現金同等物の期首残高		110,136		117,502
現金及び現金同等物の四半期末残高		124,512		104,297
現金及び現金同等物の追記				
現金及び預金		45,759		66,400
短期投資		81,523		70,083
3か月を超える短期投資		△2,770		△32,186
現金及び現金同等物の四半期末残高		124,512		104,297

(参考)

(単位：百万円)

項 目	期 別		当第3四半期	
	前第3四半期 連結会計期間末 (平成20年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前第3四半期 連結会計期間末 (平成20年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (平成21年12月31日)
現金及び現金同等物の四半期末残高	124,512		104,297	
3か月を超える短期投資	2,770		32,186	
売却可能有価証券 (政府債及び民間債)	172,333		200,406	
手元流動性	299,615		336,889	

## (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報

## [事業の種類別セグメント情報]

当社グループ（当社及び関係会社）は、電子部品並びにその関連製品の開発及び製造販売を主たる事業として行っております。当事業における売上高及び営業損益が、四半期連結損益計算書に含まれる売上高及び営業損益の概ね100%を占めているため、当社グループは事業の種類別セグメント情報の開示を行っておりません。

## [所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日～平成20年12月31日）

(単位：百万円)

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	43,782	11,011	11,674	60,382	126,849	-	126,849
(2) セグメント間の内部売上高	57,796	240	366	4,429	62,831	△62,831	-
計	101,578	11,251	12,040	64,811	189,680	△62,831	126,849
営業費用	106,086	11,378	10,196	65,081	192,741	△62,831	129,910
(営業利益率)	(△4.4%)	(△1.1%)	(15.3%)	(△0.4%)	(△1.6%)		(△2.4%)
営業利益（又は営業損失）	△4,508	△127	1,844	△270	△3,061	-	△3,061

当第3四半期連結会計期間（平成21年10月1日～平成21年12月31日）

(単位：百万円)

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	44,164	11,256	13,644	70,842	139,906	-	139,906
(2) セグメント間の内部売上高	76,087	151	152	3,760	80,150	△80,150	-
計	120,251	11,407	13,796	74,602	220,056	△80,150	139,906
営業費用	109,919	11,906	13,183	73,748	208,756	△80,150	128,606
(営業利益率)	(8.6%)	(△4.4%)	(4.4%)	(1.1%)	(5.1%)		(8.1%)
営業利益（又は営業損失）	10,332	△499	613	854	11,300	-	11,300

前第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年12月31日）

(単位：百万円)

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	151,036	38,681	42,000	199,095	430,812	-	430,812
(2) セグメント間の内部売上高	196,354	887	749	15,840	213,830	△213,830	-
計	347,390	39,568	42,749	214,935	644,642	△213,830	430,812
営業費用	330,780	40,230	38,892	210,864	620,766	△213,830	406,936
(営業利益率)	(4.8%)	(△1.7%)	(9.0%)	(1.9%)	(3.7%)		(5.5%)
営業利益（又は営業損失）	16,610	△662	3,857	4,071	23,876	-	23,876

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）

(単位：百万円)

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	129,439	29,630	36,516	199,916	395,501	-	395,501
(2) セグメント間の内部売上高	205,203	510	410	9,987	216,110	△216,110	-
計	334,642	30,140	36,926	209,903	611,611	△216,110	395,501
営業費用	321,107	32,445	35,476	205,183	594,211	△216,110	378,101
(営業利益率)	(4.0%)	(△7.6%)	(3.9%)	(2.2%)	(2.8%)		(4.4%)
営業利益（又は営業損失）	13,535	△2,305	1,450	4,720	17,400	-	17,400

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 南北アメリカ …… アメリカ合衆国

(2) ヨーロッパ …… ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、オランダ

(3) アジア …… 中華人民共和国、シンガポール、タイ



## [海外売上高]

海外売上高(当社及び関係会社の本邦以外の国又は地域における売上高)及び連結売上高に占める海外売上高の割合は、次のとおりであります。

前第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日～平成20年12月31日) (単位:百万円)

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
I 海外売上高	10,303	12,918	73,671	96,892
II 連結売上高				126,849
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	8.1	10.2	58.1	76.4

当第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日～平成21年12月31日) (単位:百万円)

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
I 海外売上高	10,849	14,768	87,359	112,976
II 連結売上高				139,906
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	7.8	10.6	62.4	80.8

前第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年12月31日) (単位:百万円)

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
I 海外売上高	36,437	47,047	249,474	332,958
II 連結売上高				430,812
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	8.5	10.9	57.9	77.3

当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年12月31日) (単位:百万円)

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
I 海外売上高	27,802	40,206	250,780	318,788
II 連結売上高				395,501
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	7.0	10.2	63.4	80.6

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2. 各区分に属する主な国又は地域  
 (1) 南北アメリカ …… アメリカ合衆国、メキシコ  
 (2) ヨーロッパ …… ドイツ、ハンガリー、イギリス、フランス、スウェーデン  
 (3) アジア・その他 …… 中華人民共和国、大韓民国、マレーシア

## (7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## その他の情報

平成22年 1月29日

株式会社 村田製作所 (証券コード: 6981)

http://www.murata.co.jp/

## 平成22年3月期 第3四半期決算概要

## 業績等の概況

## &lt;第3四半期累計期間&gt;

		連 結			個 別		
		前第3四半期 連結累計期間 〔自平成20年4月1日 至平成20年12月31日〕	当第3四半期 連結累計期間 〔自平成21年4月1日 至平成21年12月31日〕	伸 率	前第3四半期 累計期間 〔自平成20年4月1日 至平成20年12月31日〕	当第3四半期 累計期間 〔自平成21年4月1日 至平成21年12月31日〕	伸 率
売 上 高	百万円	430,812	395,501	△8.2	360,295	342,161	△5.0
	(%)	(5.5)	(4.4)		(0.6)	(1.7)	
営 業 利 益	百万円	23,876	17,400	△27.1	2,180	5,764	164.3
	(%)	(7.3)	(5.8)		(5.0)	(4.6)	
税引前四半期純利益・ 経常利益 (注)2	百万円	31,531	23,067	△26.8	18,189	15,837	△12.9
	(%)	(4.1)	(3.5)		(5.2)	(4.0)	
四 半 期 純 利 益	百万円	17,728	14,035	△20.8	18,777	13,841	△26.3
総 資 産	百万円	956,480	908,295	△5.0	547,978	553,875	1.1
株 主 資 本 ・ 純 資 産 (注)3	百万円	801,571	783,823	△2.2	413,142	396,311	△4.1
株 主 資 本 比 率 ・ 自 己 資 本 比 率 (注)4	%	83.8	86.3	-	75.4	71.6	-
1株当たり四半期純利益	円	81.03	65.39	△19.3	85.82	64.49	△24.9
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	円	81.03	65.39	△19.3	-	-	-
1株当たり株主資本・ 1株当たり純資産 (注)5	円	3,734.84	3,651.96	-	1,924.86	1,846.48	-
設 備 投 資	百万円	53,570	16,265	△69.6	15,488	6,144	△60.3
	(%)	(13.6)	(12.9)		(4.2)	(4.3)	
減 価 償 却 費	百万円	58,610	51,005	△13.0	14,824	14,204	△4.2
	(%)	(8.2)	(7.8)		(8.0)	(7.4)	
研 究 開 発 費	百万円	35,224	30,730	△12.8	28,212	24,578	△12.9
	(%)	(12.12)	(11.469)				
従 業 員 数	人	34,331	33,823	△1.5	6,762	6,914	2.2
平均為替レート (対米ドル)	円	102.85	93.57	-			
(対ユーロ)	円	150.70	133.00	-			

## &lt;第3四半期会計期間&gt;

		連 結			個 別		
		前第3四半期 連結会計期間 〔自平成20年10月1日 至平成20年12月31日〕	当第3四半期 連結会計期間 〔自平成21年10月1日 至平成21年12月31日〕	伸 率	前第3四半期 会計期間 〔自平成20年10月1日 至平成20年12月31日〕	当第3四半期 会計期間 〔自平成21年10月1日 至平成21年12月31日〕	伸 率
売 上 高	百万円	126,849	139,906	10.3	98,081	122,447	24.8
	(%)	(△2.4)	(8.1)		(△4.7)	(3.3)	
営業利益 (△損失)	百万円	△ 3,061	11,300	-	△ 4,585	4,019	-
	(%)	(2.2)	(10.9)		(2.3)	(7.8)	
税引前四半期純利益・ 経常利益 (注)2	百万円	2,788	15,316	449.4	2,243	9,536	325.1
	(%)	(△1.0)	(6.6)		(5.4)	(6.3)	
四半期純利益 (△損失)	百万円	△ 1,312	9,292	-	5,297	7,686	45.1
1株当たり 四半期純利益	円	△ 6.03	43.29	-	24.35	35.81	47.1
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	円	△ 6.03	43.29	-	-	-	-
設 備 投 資	百万円	10,562	5,607	△46.9	3,993	1,933	△51.6
	(%)	(15.8)	(12.5)		(5.9)	(4.3)	
減 価 償 却 費	百万円	20,063	17,467	△12.9	5,691	5,090	△10.6
	(%)	(9.1)	(7.2)		(9.8)	(6.7)	
研 究 開 発 費	百万円	11,597	10,032	△13.5	9,349	8,017	△14.3

- (注) 1. 当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成しております。  
2. 連結は税引前四半期純利益、個別は経常利益であります。  
3. 連結は株主資本、個別は純資産であります。  
4. 連結は株主資本比率、個別は自己資本比率であります。  
5. 連結は1株当たり株主資本、個別は1株当たり純資産であります。  
6. 営業利益 (△損失)、税引前四半期純利益・経常利益、四半期純利益 (△損失) の上段 ( ) 書は、売上高比であります。  
7. 個別の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
8. 個別の減価償却費及び研究開発費の上段 ( ) 書は、役員収益を除く売上高に対する割合であります。  
9. 連結の従業員数の上段 ( ) 書は、全従業員数のうち国外従業員数であります。

## 平成22年3月期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の業績等の予想

		連 結		個 別	
		平成21年10月28日 公表予想	修正予想	平成21年10月28日 公表予想	修正予想
売 上 高	百万円	510,000	530,000	440,000	455,000
	(%)	(2.5)	(5.0)	(0.8)	(1.5)
営 業 利 益	百万円	12,500	26,500	3,500	7,000
税引前当期純利益・ 経常利益(注)1	百万円	18,500	34,000	14,000	18,000
	(%)	(2.4)	(4.0)	(2.8)	(3.3)
当 期 純 利 益	百万円	12,000	21,000	12,500	15,000
1株当たり当期純利益	円	55.91	97.84	58.24	69.89
設 備 投 資	百万円	27,000	27,000	8,500	8,500
	(%)	(13.7)	(13.2)	(4.4)	(4.3)
減 価 償 却 費	百万円	70,000	70,000	19,000	19,000
	(%)	(8.2)	(7.9)	(7.8)	(7.6)
研 究 開 発 費	百万円	42,000	42,000	33,500	33,500

- (注) 1. 連結は税引前当期純利益、個別は経常利益であります。  
2. 営業利益、税引前当期純利益・経常利益、当期純利益の上段( )書は、売上高比であります。  
3. 個別の減価償却費及び研究開発費の上段( )書は、役員収益を除く売上高に対する割合であります。  
4. 修正予想については、当第4四半期の為替レートを、1米ドル=90円、1ユーロ=130円として算出しております。  
5. 平成22年3月期の業績等の予想については、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の7ページを参照願います。

## 連結受注及び販売の状況

## (1) 受注の状況

製品別の受注高は、下表のとおりであります。

<第3四半期連結累計期間>

(単位：百万円)

製品別	前第3四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コンデンサ	141,282	34.7	143,033	34.5	1,751	1.2
圧電製品	59,984	14.7	63,795	15.4	3,811	6.4
その他コンポーネント	80,567	19.9	76,116	18.3	△4,451	△5.5
コンポーネント計	281,833	69.3	282,944	68.2	1,111	0.4
通信モジュール	81,904	20.1	95,828	23.1	13,924	17.0
その他モジュール	43,058	10.6	36,054	8.7	△7,004	△16.3
モジュール計	124,962	30.7	131,882	31.8	6,920	5.5
計	406,795	100.0	414,826	100.0	8,031	2.0

<第3四半期連結会計期間>

(単位：百万円)

製品別	前第3四半期 連結会計期間 (平成20年10月1日～平成20年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (平成21年10月1日～平成21年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コンデンサ	34,925	32.4	48,099	35.2	13,174	37.7
圧電製品	15,065	14.0	21,102	15.5	6,037	40.1
その他コンポーネント	20,834	19.3	26,135	19.2	5,301	25.4
コンポーネント計	70,824	65.7	95,336	69.9	24,512	34.6
通信モジュール	24,464	22.7	28,031	20.5	3,567	14.6
その他モジュール	12,473	11.6	13,107	9.6	634	5.1
モジュール計	36,937	34.3	41,138	30.1	4,201	11.4
計	107,761	100.0	136,474	100.0	28,713	26.6

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3. 以下の製品別諸表については、主たる事業である電子部品並びにその関連製品の受注及び販売の状況を記載しております。  
 4. 当第1四半期連結会計期間より、従来「高周波デバイス」に含めていた近距離無線通信モジュール、多層デバイス、及び「モジュール製品」に含めていた回路モジュールを「通信モジュール」として区分表示し、「モジュール製品」に含めていた電源を「その他モジュール」として区分表示することとしました。また、従来「高周波デバイス」に含めていたコネクタ、アイソレータは、「その他製品」に含めていたEMI除去フィルタ、コイル、センサ、抵抗器などとともに「その他コンポーネント」として区分表示することとしました。  
 さらに、これらの製品区分の再編、変更と合わせて、「コンデンサ」、「圧電製品」、「その他コンポーネント」をまとめた区分として「コンポーネント」を、「通信モジュール」と「その他モジュール」をまとめた区分として「モジュール」をそれぞれ新たに設定することとしました。  
 なお、増減比較のため前年同四半期連結累計期間、前年同四半期連結会計期間及び前連結会計年度末についても製品区分を組み替えた後の金額を用いて算出しております。

製品別の受注残高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

製品別	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成21年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コンデンサ	9,035	25.8	21,190	38.0	12,155	134.5
圧電製品	4,683	13.4	7,588	13.6	2,905	62.0
その他コンポーネント	6,277	17.9	10,227	18.3	3,950	62.9
コンポーネント計	19,995	57.1	39,005	69.9	19,010	95.1
通信モジュール	12,749	36.4	12,443	22.3	△306	△2.4
その他モジュール	2,257	6.5	4,344	7.8	2,087	92.5
モジュール計	15,006	42.9	16,787	30.1	1,781	11.9
計	35,001	100.0	55,792	100.0	20,791	59.4

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 販売の状況

## 1. 製品別売上高

&lt;第3四半期連結累計期間&gt;

(単位:百万円)

製品別	前第3四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コ ン デ ン サ	152,099	35.4	130,878	33.2	△21,221	△14.0
圧 電 製 品	62,888	14.7	60,890	15.5	△1,998	△3.2
その他コンポーネント	85,517	19.9	72,166	18.3	△13,351	△15.6
コンポーネント計	300,504	70.0	263,934	67.0	△36,570	△12.2
通 信 モ ジ ュ ー ル	82,685	19.3	96,134	24.4	13,449	16.3
その他モジュール	45,859	10.7	33,967	8.6	△11,892	△25.9
モジュール計	128,544	30.0	130,101	33.0	1,557	1.2
製 品 売 上 高 計	429,048	100.0	394,035	100.0	△35,013	△8.2

&lt;第3四半期連結会計期間&gt;

(単位:百万円)

製品別	前第3四半期 連結会計期間 (平成20年10月1日～平成20年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (平成21年10月1日～平成21年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コ ン デ ン サ	42,077	33.3	47,784	34.3	5,707	13.6
圧 電 製 品	18,017	14.3	21,715	15.6	3,698	20.5
その他コンポーネント	25,120	19.9	25,746	18.4	626	2.5
コンポーネント計	85,214	67.5	95,245	68.3	10,031	11.8
通 信 モ ジ ュ ー ル	26,924	21.3	31,635	22.7	4,711	17.5
その他モジュール	14,119	11.2	12,491	9.0	△1,628	△11.5
モジュール計	41,043	32.5	44,126	31.7	3,083	7.5
製 品 売 上 高 計	126,257	100.0	139,371	100.0	13,114	10.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2. 用途別売上高 (当社推計値に基づいております)

&lt;第3四半期連結累計期間&gt;

(単位:百万円)

用途別	前第3四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
A V	60,487	14.1	61,535	15.6	1,048	1.7
通 信	184,391	43.0	175,977	44.7	△8,414	△4.6
コンピュータ及び関連機器	85,837	20.0	68,576	17.4	△17,261	△20.1
カーエレクトロニクス	45,231	10.5	47,357	12.0	2,126	4.7
家電・その他	53,102	12.4	40,590	10.3	△12,512	△23.6
製 品 売 上 高 計	429,048	100.0	394,035	100.0	△35,013	△8.2

&lt;第3四半期連結会計期間&gt;

(単位:百万円)

用途別	前第3四半期 連結会計期間 (平成20年10月1日～平成20年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (平成21年10月1日～平成21年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
A V	20,641	16.3	20,870	15.0	229	1.1
通 信	54,967	43.5	60,782	43.6	5,815	10.6
コンピュータ及び関連機器	24,563	19.5	24,796	17.8	233	0.9
カーエレクトロニクス	12,751	10.1	18,080	13.0	5,329	41.8
家電・その他	13,335	10.6	14,843	10.6	1,508	11.3
製 品 売 上 高 計	126,257	100.0	139,371	100.0	13,114	10.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 3. 地域別売上高

&lt;第3四半期連結累計期間&gt;

(単位:百万円)

地域別	前第3四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
		%		%		%
南 北 ア メ リ カ	36,437	8.5	27,802	7.1	△8,635	△23.7
ヨ ー ロ ッ パ	47,047	11.0	40,206	10.2	△6,841	△14.5
ア ジ ア ・ そ の 他	249,474	58.1	250,780	63.6	1,306	0.5
海 外 計	332,958	77.6	318,788	80.9	△14,170	△4.3
日 本	96,090	22.4	75,247	19.1	△20,843	△21.7
製 品 売 上 高 計	429,048	100.0	394,035	100.0	△35,013	△8.2

&lt;第3四半期連結会計期間&gt;

(単位:百万円)

地域別	前第3四半期 連結会計期間 (平成20年10月1日～平成20年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (平成21年10月1日～平成21年12月31日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
		%		%		%
南 北 ア メ リ カ	10,303	8.2	10,849	7.8	546	5.3
ヨ ー ロ ッ パ	12,918	10.2	14,768	10.6	1,850	14.3
ア ジ ア ・ そ の 他	73,671	58.3	87,359	62.7	13,688	18.6
海 外 計	96,892	76.7	112,976	81.1	16,084	16.6
日 本	29,365	23.3	26,395	18.9	△2,970	△10.1
製 品 売 上 高 計	126,257	100.0	139,371	100.0	13,114	10.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 連結四半期推移

## (1) 連結経営成績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第1四半期 連結会計期間 (平成20年4月1日 ～平成20年6月30日)		前第2四半期 連結会計期間 (平成20年7月1日 ～平成20年9月30日)		前第3四半期 連結会計期間 (平成20年10月1日 ～平成20年12月31日)		前第4四半期 連結会計期間 (平成21年1月1日 ～平成21年3月31日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
		%		%		%		%
売 上 高	147,602	100.0	156,361	100.0	126,849	100.0	93,134	100.0
営 業 利 益 (△損失)	14,563	9.9	12,374	7.9	△3,061	△2.4	△40,163	△43.1
税引前四半期純利益 (△損失)	15,090	10.2	13,653	8.7	2,788	2.2	△41,850	△44.9
四半期純利益 (△損失)	9,598	6.5	9,442	6.0	△1,312	△1.0	△14,140	△15.2

期 別 項 目	当第1四半期 連結会計期間 (平成21年4月1日 ～平成21年6月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (平成21年7月1日 ～平成21年9月30日)		当第3四半期 連結会計期間 (平成21年10月1日 ～平成21年12月31日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
		%		%		%
売 上 高	117,507	100.0	138,088	100.0	139,906	100.0
営 業 利 益 (△損失)	△3,775	△3.2	9,875	7.2	11,300	8.1
税引前四半期純利益 (△損失)	△5,064	△4.3	12,815	9.3	15,316	10.9
四半期純利益 (△損失)	△3,667	△3.1	8,410	6.1	9,292	6.6

## (2) 製品別売上高

(単位：百万円)

期 別 製 品 別	前第1四半期 連結会計期間 (平成20年4月1日 ～平成20年6月30日)		前第2四半期 連結会計期間 (平成20年7月1日 ～平成20年9月30日)		前第3四半期 連結会計期間 (平成20年10月1日 ～平成20年12月31日)		前第4四半期 連結会計期間 (平成21年1月1日 ～平成21年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
		%		%		%		%
コ ン デ ン サ	53,857	36.6	56,165	36.1	42,077	33.3	28,489	30.7
圧 電 製 品	22,662	15.4	22,209	14.2	18,017	14.3	13,406	14.5
そ の 他 コ ン ポ ー ネ ント	29,211	19.9	31,186	20.1	25,120	19.9	17,802	19.2
コ ン ポ ー ネ ント 計	105,730	71.9	109,560	70.4	85,214	67.5	59,697	64.4
通 信 モ ジ ュ ー ル	25,331	17.2	30,430	19.5	26,924	21.3	23,949	25.8
そ の 他 モ ジ ュ ー ル	15,997	10.9	15,743	10.1	14,119	11.2	9,078	9.8
モ ジ ュ ー ル 計	41,328	28.1	46,173	29.6	41,043	32.5	33,027	35.6
製 品 売 上 高 計	147,058	100.0	155,733	100.0	126,257	100.0	92,724	100.0

期 別 製 品 別	当第1四半期 連結会計期間 (平成21年4月1日 ～平成21年6月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (平成21年7月1日 ～平成21年9月30日)		当第3四半期 連結会計期間 (平成21年10月1日 ～平成21年12月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
		%		%		%
コ ン デ ン サ	38,201	32.6	44,893	32.6	47,784	34.3
圧 電 製 品	17,542	15.0	21,633	15.7	21,715	15.6
そ の 他 コ ン ポ ー ネ ント	21,704	18.6	24,716	18.0	25,746	18.4
コ ン ポ ー ネ ント 計	77,447	66.2	91,242	66.3	95,245	68.3
通 信 モ ジ ュ ー ル	29,764	25.4	34,735	25.2	31,635	22.7
そ の 他 モ ジ ュ ー ル	9,857	8.4	11,619	8.5	12,491	9.0
モ ジ ュ ー ル 計	39,621	33.8	46,354	33.7	44,126	31.7
製 品 売 上 高 計	117,068	100.0	137,596	100.0	139,371	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 当第1四半期連結会計期間より、従来「高周波デバイス」に含めていた近距離無線通信モジュール、多層デバイス、及び「モジュール製品」に含めていた回路モジュールを「通信モジュール」として区分表示し、「モジュール製品」に含めていた電源を「その他モジュール」として区分表示することとしました。また、従来「高周波デバイス」に含めていたコネクタ、アイソレータは、「その他製品」に含めていたEMI除去フィルタ、コイル、センサ、抵抗器などとともに「その他コンポーネント」として区分表示することとしました。

さらに、これらの製品区分の再編、変更と合わせて、「コンデンサ」、「圧電製品」、「その他コンポーネント」をまとめた区分として「コンポーネント」を、「通信モジュール」と「その他モジュール」をまとめた区分として「モジュール」をそれぞれ新たに設定することとしました。

なお、増減比較のため前連結会計年度についても製品区分を組み替えた後の金額を用いて算出しております。